

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 1月 30日

事業所名：児童デイサービス・アニマート
つがぐち

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1フロアでスペースも限られているので、必よ言うなものを場面に応じて出し入れするなどの工夫を行っております。	①はい:75.0% ②どちらともいえない:18.75% ③いいえ:0% ④わからない:6.25%	今後もソーシャルディスタンスを保ちながら定員に応じたスペースを確保し、より安全に快適に支援ができる環境作りをおこなってまいります。
	2 職員の適切な配置	法令で必要とされている配置数を遵守し、日々の利用人数に応じてそれ以上の配置も行うようにしております。	①はい:81.25% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:6.25% ④わからない:6.25%	限られた人員の中ですが、全職員がお子様一人ひとりの心に寄り添えるような関わりを今後も保っていきたくと考えております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	施設内はバリアフリーになっており、活動毎に場面を分けて過ごしやすいように配置をしております。	①はい:75.0% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:6.25% ④わからない:12.5%	安全に安心して活動ができるような環境設定と動線がわかりやすい設定を行い、児童が過ごしやすいような環境整備を整えてまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	入室時のアルコール消毒・体温チェックももちろんの事、衛生面には常に意識をしております。日々のサービス提供前後の掃除・消毒の徹底を行っております。	①はい:87.5% ②どちらともいえない:0% ③いいえ:0% ④わからない:12.5%	室内換気、共有スペース、共有物の洗浄、アルコール消毒を利用ごとに徹底して行いながら、利用児童が過ごしやすい清潔な空間を心掛けております。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の児童記録を共有し、活動内容や個々の児童への療育に関しては都度伝達・振り返りを行っております。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	前回の外部評価外部評価の実施は現状行っておりません。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	アニマート本部マニュアルに基づきスキルアップを図っており、外部研修も積極的に計画して実行してまいります。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面談が頻繁には出来ておりませんが、電話報告や送迎時に連携を密に行っています。再度子ども達のニーズや課題などを踏まえて個別支援計画を作成してまいります。		今後も児童と保護者に寄り添い、支援計画の作成を行い、ニーズにお応えできる環境作りと信頼関係を築けるように努めてまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを元に集団療育の中で行う支援、個別療育の中で行う支援をそれぞれ考え、必要な目標を立てるようにして参ります。		児童の状況に合わせた支援内容ができるように、定期的な見直しに加えて日常で気づきがあれば支援計画の繰り返しを都度おこなってまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な項目を選択し支援の内容の記載、将来像を見据えた計画作り心がけています。	①はい:87.5% ②どちらともいえない:0% ③いいえ:0% ④わからない:12.5%	今後も保護者や相談支援員の皆様と連携を行い、様々な意見を参考にによりよい支援を目指してまいります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	児童発達支援管理責任者・職員の下、個別支援計画に基づいた課題を共有し、支援の方法やかかわり方を具体的に実施して参ります。		現状維持を基本としつつ、利用者の変化に迅速に柔軟に対応していく。
適切な支援の提供(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	全職員にて活動内容の検討を行い、来所する利用者の発達段階や特性に見合った活動プログラムを立案しています。		今後もスタッフ同士コミュニケーションを取り、様々な意見を取り入れながら新しい取り組みを導入してまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は短い時間中での有効な過ごし方、長期休暇・休日等は退屈しないよう事前に計画を立て準備・実行をしています。		日々計画しながら利用児童の個々に合わせた支援ができるように支援を引き続き行なってまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節ごとのイベントや外部ボランティアによるイベント等、月単位の様々なイベントを取り入れながら工夫して支援をおこなっております。		
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	療育開始前に日々ホワイトボードに書き出し打ち合わせを行い、活動の役割分担や配慮事項についての確認を行っております。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	療育後の打ち合わせにて振り返りを行い、子供たちの様子、保護者からの連絡や要望の共有を行い、次回の目標設定の参考にしております。		引き続き全職員が共通して確認できるように徹底してまいります。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育内容、子供の様子、程者の連絡事項を日報として記録し、職員間で情報共有を行っております。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、保護者のニーズ・支援記録・中間評価なども参考に計画の見直しをしています。		必要があれば都度見直しを今後も引き続き継続してまいります。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者・児童指導員が参画しております。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療的ケアが必要なご利用者様や、重症心身障害のご利用者様はいらっしゃいません。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアが必要なご利用者様や、重症心身障害のご利用者様はいらっしゃいません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	一部情報共有を行っているところはありますが今後も必要に応じ連携を図ってまいります。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	一部情報共有を行っているところはありますが今後も必要に応じ連携を図ってまいります。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じ随時参加を行ってまいります。		
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現状は積極的に実施しておりませんが、必要に応じて実施を検討して参ります。	①はい:37.5% ②どちらともいえない:18.75% ③いいえ:6.25% ④わからない:37.5%	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	毎月無料イベント等にて呼びかけ等を行っております。		
	保護者への説明・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をするともに、事業所入り口にも運営規定・重要事項説明書の掲載を分かりにくい点などは丁寧な説明や早い対応に心がけています。	①はい:100% ②どちらともいえない:0% ③いいえ:0% ④わからない:0%
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		保護者様の希望や要望、連携機関の情報、発達検査の結果などを総合的にとらえながら児童発達支援計画を作成し支援内容を説明させていただいております。	①はい:81.25% ②どちらともいえない:12.5% ③いいえ:0% ④わからない:6.25%	説明後もご不明点や疑問に関しては随時対応できる体制を継続して行っております。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		ペアレント・トレーニングを行うには職員にも技術や知識の準備が必要となりますので現段階では実施が出来ておりません。	①はい:43.75% ②どちらともいえない:25.0% ③いいえ:6.25% ④わからない:25.0%	ご家族のよりよい関係づくりのサポートを行うためにも、今後職員のスキルアップを図り、支援の補充をおこなっていかれたらと考えております。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		日々連絡帳や送迎時の報告などで共通理解いただけるように努めており、療育中に気になる事やお伝えしていきたいところがあれば個別でお電話でお話をさせていただいております。	①はい:81.25% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:6.25% ④わからない:6.25%	今後ももっとご家族と一緒にお子様の成長を共有し、一緒に療育をしていけるようにご家族の声をお聞きしていきたいと思っております。
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		普段の送迎時だけではなく家族の方やご家族と子育ての悩みなどを共有できるように密にやり取りを行っていただいております。	①はい:75.0% ②どちらともいえない:18.75% ③いいえ:0% ④わからない:6.25%	保護者の方が気軽に相談しやすい雰囲気づくり・環境づくりをおこなっていただけるよう引き続き努めてまいります。
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		現段階で保護者同士の連携支援は現状では行っておりません。	①はい:37.5% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:50.0% ④わからない:6.25%	毎月ボランティアの方々によるイベントを実施しており参加を呼びかけさせていただいております。それ以外に何か出来ることがあれば都度実施してまいります。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		重要事項説明書に苦情対応窓口を記載し説明しており発生時に対しては迅速に対応を行うように努めております。	①はい:87.5% ②どちらともいえない:0% ③いいえ:0% ④わからない:12.5%	苦情対応窓口の周知徹底を行い、ご意見を出しやすい環境を作っていくように全職員の共通理解を高めてまいります。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		個々の状態に応じて意志の疎通や情報伝達の際には視覚支援を用いる等、個別の対応をしております。	①はい:87.5% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:0% ④わからない:6.25%	個別の対応をしていく中で有効であった方法などは保護者様と共有できるように努めてまいります。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		活動概要や保護者に周知が必要な情報を漏れなく伝達するようお便りを配布して徹底しております。	①はい:56.25% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:6.25% ④わからない:31.25%	引き続き保護者の意向も取り入れながら楽しみにしていただけるように改良をおこなってまいります。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		契約時に説明をするともに、個人情報記載書類は鍵付書庫に保管しており不要書類はシュレッダーを行い取扱いは万全に行っております。	①はい:87.5% ②どちらともいえない:0% ③いいえ:0% ④わからない:12.5%	今後も法令順守をおこない取扱いに関しましては最大限の配慮を行い全職員継続して徹底してまいります。
関係機関との連携	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルの作成を行っておりまして随時改定及び周知徹底を行っております。	①はい:68.75% ②どちらともいえない:6.25% ③いいえ:0% ④わからない:25.0%	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的避難、救出その他必要な訓練の実施	避難場所及び浸水地域を把握しており定期的な訓練も万全に行っております。	①はい:56.5% ②どちらともいえない:12.5% ③いいえ:0% ④わからない:31.25%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	防犯カメラを事業所内に2台設置を行い未然に防ぐようにしていることと虐待防止の冊子読み合わせ及び研修を実施しております。		引き続き定期的なマニュアルの確認及び修正を行い、周知徹底を行ってまいります。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在対象となり児童の利用は御座いません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在対象となり児童の利用は御座いません。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事案が発生した場合はエビデンスを残し職員間での共有を行っております。		